# 日南市内企業景況調査報告書

２０２１年７月～９月

## １．実施概要

### （１）回答企業数

回答企業数　　３７社

業種別

製造業　　１２社
建設業　　４社
卸売業　　４社
小売業　　９社
サービス業　　８社
合計　３７社

### （２）実施時期　２０２１年７月～９月期

### （３）調査内容

調査対象の第２四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の項目ごとに景況感を調査した。

### （４）調査対象

日南市内の製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の５業種で合計３７社を調査対象とした。

### （５）調査方法

日南市内の調査対象企業へ調査票を送付し、回答を FAX 等で返信していただき、調査結果を集計し分析する。

### （６）その他

業種別の結果については日南商工会議所ホームページにて掲載。

## ２．調査結果（ＤＩ）

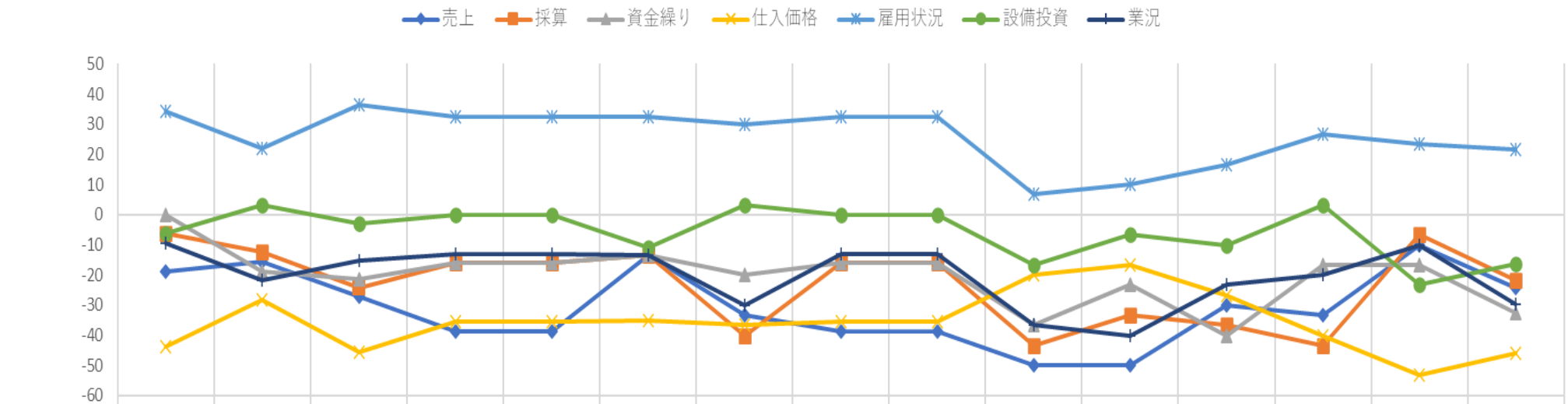
ＤＩとは（景況判断指数）とは

ＤＩは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値は景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナス値は景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気、弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

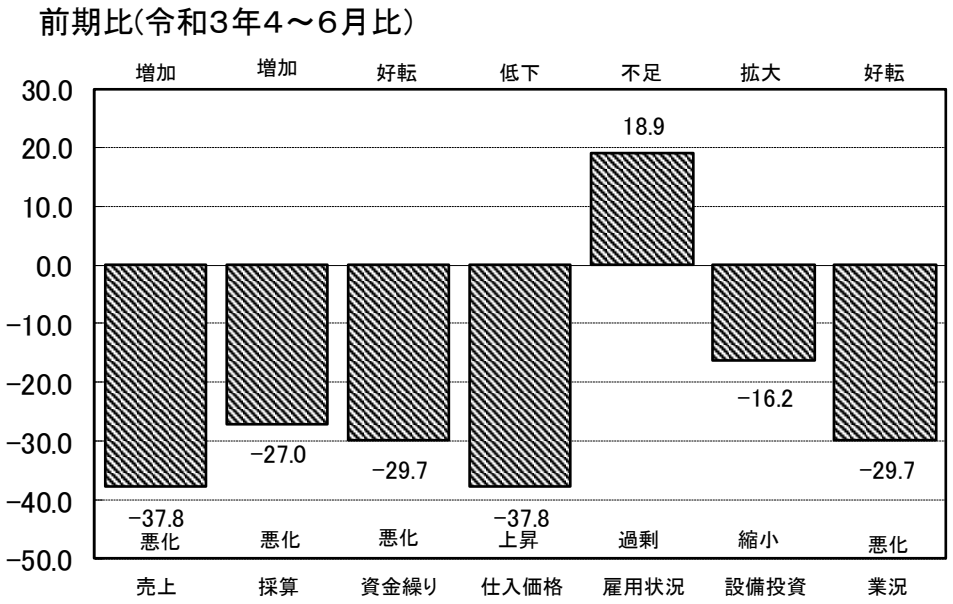
| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 売　　上 DI | ＝ | （増加回答の割合） | | － | （減少回答の割合） | |
| 採　　算 DI | ＝ | （好転 | 〃 | ） | － | （悪化 | 〃 | ） |
| 資金繰り DI | ＝ | （好転 | 〃 | ） | － | （悪化 | 〃 | ） |
| 仕入価格 DI | ＝ | （下落 | 〃 | ） | － | （上昇 | 〃 | ） |
| 雇用状況 DI | ＝ | （不足 | 〃 | ） | － | （過剰 | 〃 | ） |
| 設備投資 DI | ＝ | （拡大 | 〃 | ） | － | （減少 | 〃 | ） |
| 業　　況 DI | ＝ | （好転 | 〃 | ） | － | （悪化 | 〃 | ） |

# 前年同期比（全企業DIの３か年の推移）

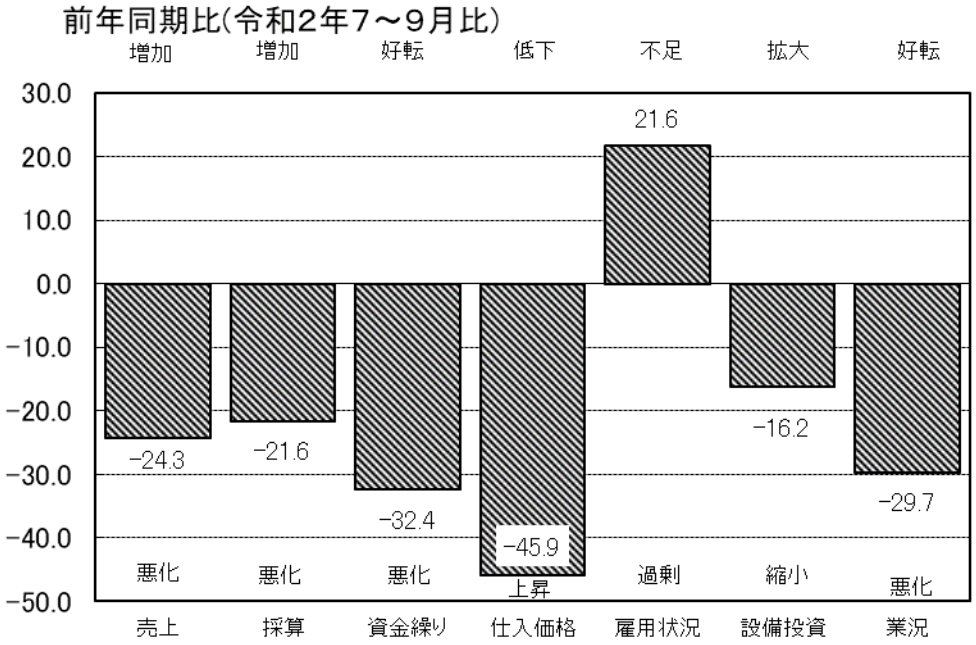



| | 18・1-3 | 18・4-6 | 18・7-9 | 18・10-12 | 19・1-3 | 19・4－6 | 19・7-9 | 19・10-12 | 20・1-3 | 20・4-6 | 20・7-9 | 20・10-12 | 21・1-3 | 21・4-6 | 21・7-9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上 | -18.8 | -15.6 | -27.3 | -38.7 | -38.7 | -13.5 | -33.3 | -38.7 | -38.7 | -50 | -50 | -30 | -33 | -10 | -24.3 |
| 採算 | -6.3 | -12.5 | -24.2 | -16.1 | -16.1 | -13.5 | -40 | -16.1 | -16.1 | -43.3 | -33.3 | -36.7 | -43.3 | -6.7 | -21.6 |
| 資金繰り | 0 | -18.8 | -21.2 | -16.1 | -16.1 | -13.5 | -20 | -16.1 | -16.1 | -36.7 | -23.3 | -40 | -16.7 | -16.7 | -32.4 |
| 仕入価格 | -43.8 | -28.1 | -45.5 | -35.5 | -35.5 | -35.1 | -36.7 | -35.5 | -35.5 | -20 | -16.7 | -26.7 | -40 | -53.3 | -45.9 |
| 雇用状況 | 34.4 | 21.9 | 36.4 | 32.3 | 32.3 | 32.4 | 30 | 32.3 | 32.3 | 6.7 | 10 | 16.7 | 26.7 | 23.3 | 21.6 |
| 設備投資 | -6.3 | 3.1 | -3 | 0 | 0 | -10.8 | 3.3 | 0 | 0 | -16.7 | -6.7 | -10 | 3.3 | -23.3 | -16.2 |
| 業況 | -9.4 | -21.9 | -15.2 | -12.9 | -12.9 | -13.5 | -30 | -12.9 | -12.9 | -36.7 | -40 | -23.3 | -20 | -10 | -29.7 |

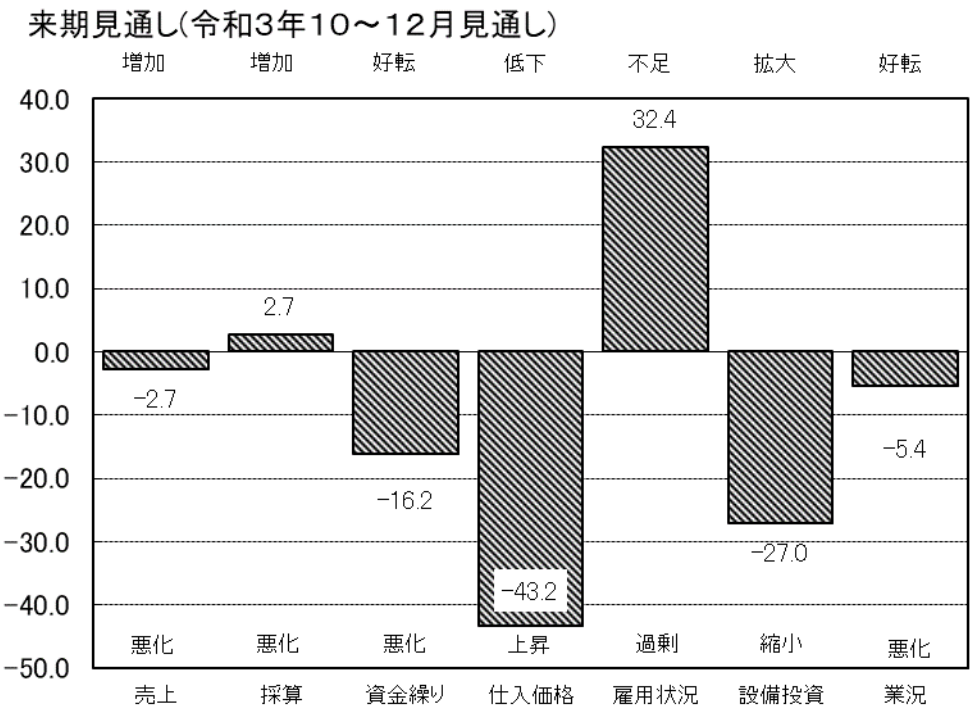
３．市内の景気動向（全業種）




全ての項目においてマイナスの値を示した。特に売上の悪化と仕入価格の上昇により、資金繰りが悪化し、前期比と比べて業績が悪化したと回答している事業所が多かった。



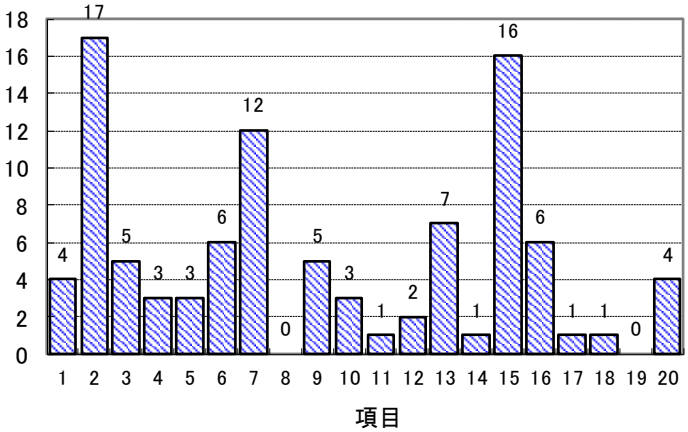

前年同期と比較すると、全項目でマイナスの値を示している。特に仕入価格の上昇や売上の減少で、資金繰りが悪化し、業況が悪化していると回答している企業が目立った。




来期の見通しでは、全業種で仕入価格の上昇、雇用状況は不足が予測される。一方でコロナウイルス感染症の収束次第ではあるが、売上の減少は少し収まる見通しである。

## 4．経営上の問題点（全業種）

全業種

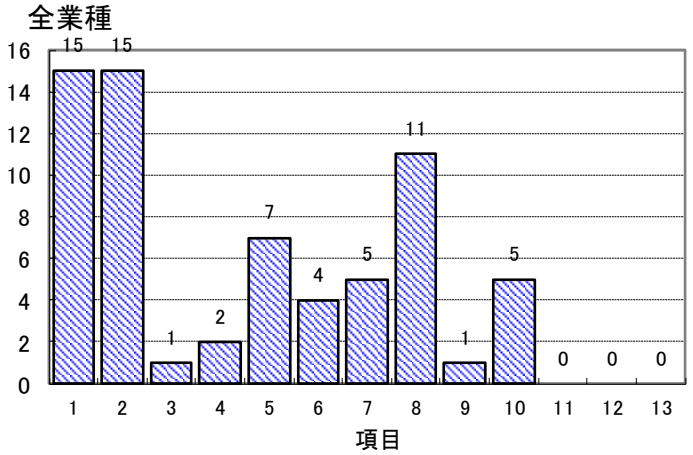



順位
1位 需要の停滞
2位 従業員の不足
3位 原材料(仕入単価)価格の上昇
4位 熟練技術者(従業者)の不足
5位 製品ニーズの変化

項目一覧

1. 県外大手企業の進出による競争の激化
2. 需要の停滞
3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化
4. 新規参入業者の増加
5. 生産設備の不足
6. 製品ニーズの変化
7. 原材料（仕入単価）価格の上昇
8. 生産設備の過剰
9. 原材料・人件費以外の経費の増加
10. 人件費の増加
11. 製品（販売）単価の低下・上昇難
12. 原材料の不足
13. 熟練技術者（従業者）の不足
14. 金利負担の増加
15. 従業員の不足
16. 事業資金の借入難
17. 商品在庫の過剰
18. 取引条件の悪化
19. 円高による海外製品との競争激化
20. 代金回収の悪化

## ５．今後の対応策




順位
1位 新規採用を見合わせたい
2位 雇用調整を行いたい
3位 新規市場を開拓したい
4位 その他の合理化を実施したい
5位 新製品の開発を行いたい

項目一覧

1. 新規採用を見合わせたい
2. 雇用調整を行いたい（１を除く）
3. 人件費を削減したい
4. 生産調整を行いたい（操業短縮など）
5. その他の合理化を実施したい（製造工程の簡素化など）
6. 設備投資を縮小したい
7. 新製品の開発を行いたい
8. 新規市場を開拓したい
9. 業種転換を行いたい
10. 経営の多角化を行いたい
11. 下請け発注を減らしたい
12. 海外へ生産拠点を移したい
13. 海外から原料・部品を調達したい

## ６．国・県への要望

| 業種名 | 事業内容 | 略名 | 国県への要望 |
|---|---|---|---|
| 製造業 | コンクリート製品 | 日南 | 各資材の高騰対策<br>公共事業発注の平等化 |
| 製造業 | 自動車金属部品製造 | 日南 | 補助金の充実化してほしい。 |
| 製造業 | 焼酎製造販売 | 日南 | コロナ禍で日南の蔵がどこまで疲弊しているか供給が難しくなった。<br>原料芋の現況等どこまで生の声を聞いておられるか？問題山積みです。<br>第6波が来れば絶対又酒類がスケープゴードになるのでしょうし、今迄、料飲店に関連する業種にはほとんど何も支援策はなかったですから、宮崎焼酎を飲酒文化を支えてきた日南焼酎は、このままでは守れないと感じています。支援申請を簡素化し数値のハードルを下げ長い目で助成する施策を願います。 |
| 建設業 | 建設工事業 | 日南 | 飲食店ばかりではなく他の中小企業にも補助、助成をしてほしい。<br>（ウッドショックによる木材価格等の上昇等にも補助してほしい） |
| 建設業 | 土木建設業 | 日南 | 東九州自動車道早期開通に向けて予算確保 |
| 卸売業 | 青果卸 | 日南 | コロナがだい分収束したものの、この2年間位の損失を取り戻すのは難しい。早急な資金援助（貸出し）をしてもらわないと経営者はストレスで体がもたない。 |
| 卸売業 | 酒類卸売業 | 日南 | 今一度、利子、無担保で融資を受けたい。無担保期間を10年位にしてくれ。 |
| 小売業 | 小売酒販店 | 日南 | コロナの一日も早い収束と都市部の人の流れの回復 |
| 小売業 | 不動産管理 | 日南 | 今日（10/1）から緊急事態が解除になり、新しい総裁も決まりました。<br>これからの経済対策に期待したい。 |
| サービス業 | ホテル業 | 日南 | 1.早期のGOTOトラベル再スタートをお願いしたい。<br>ただし、割引率を前回よりおさえて長期間の事業を期待したい。<br>2.感染症対策への設備投資を行うが、緊急事態宣言等で需要消失すると投資効果がえられず支出だけが増大する。補助金も来期以降（補助率も高め）もお願いしたい。 |